

株式会社アルペン

2026年6月期 決算説明資料

Financial Report For The Fiscal Year Ended
at 30 June 2026

2026年 8月 6日

Alpen Group

スポーツをもっと身近に

2026年6月期 連結業績

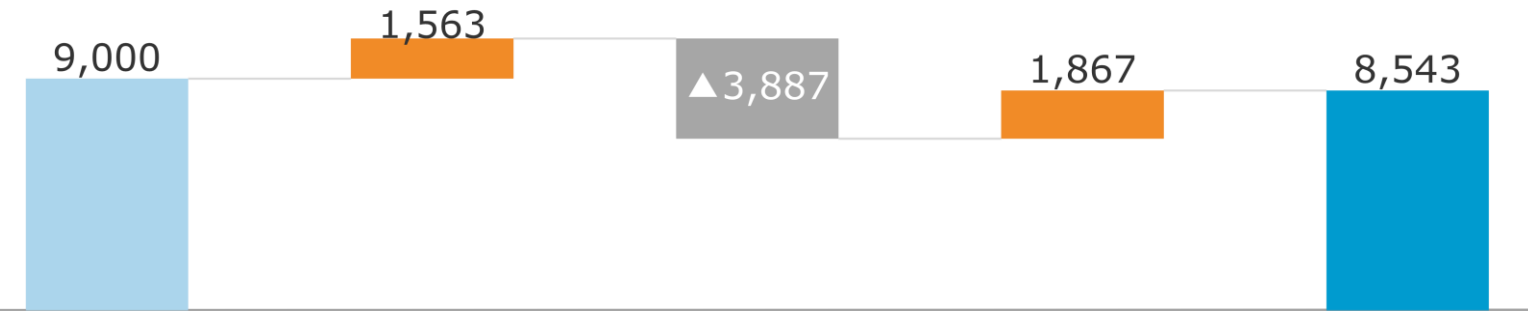
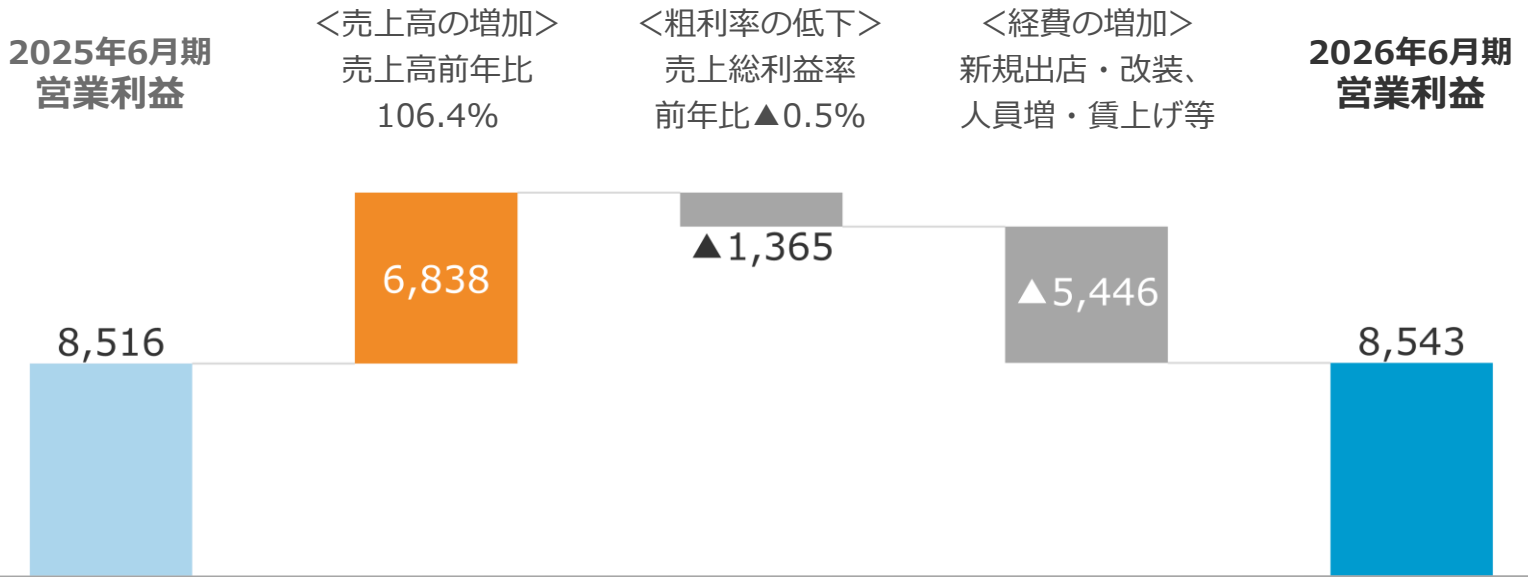
百万円 Million Yen

	2025/ 6		2026/ 6		前年比較 (Year on Year)	
	実績 Result	売上比 (%)	実績 Result	売上比 (%)	増減 Difference	比 (%)
売上高 Net Sales	268,655	100.0%	285,954	100.0%	17,299	106.4%
売上総利益 Gross Profit	107,564	40.0%	113,037	39.5%	5,473	105.1%
販管費 S,G&A Expenses	99,048	36.9%	104,494	36.5%	5,446	105.5%
営業利益 Operating Profit	8,516	3.2%	8,543	3.0%	27	100.3%
経常利益 Ordinary Profit	10,464	3.9%	10,072	3.5%	▲ 392	96.3%
当期純利益 Net Profit	5,573	2.1%	6,267	2.2%	694	112.5%

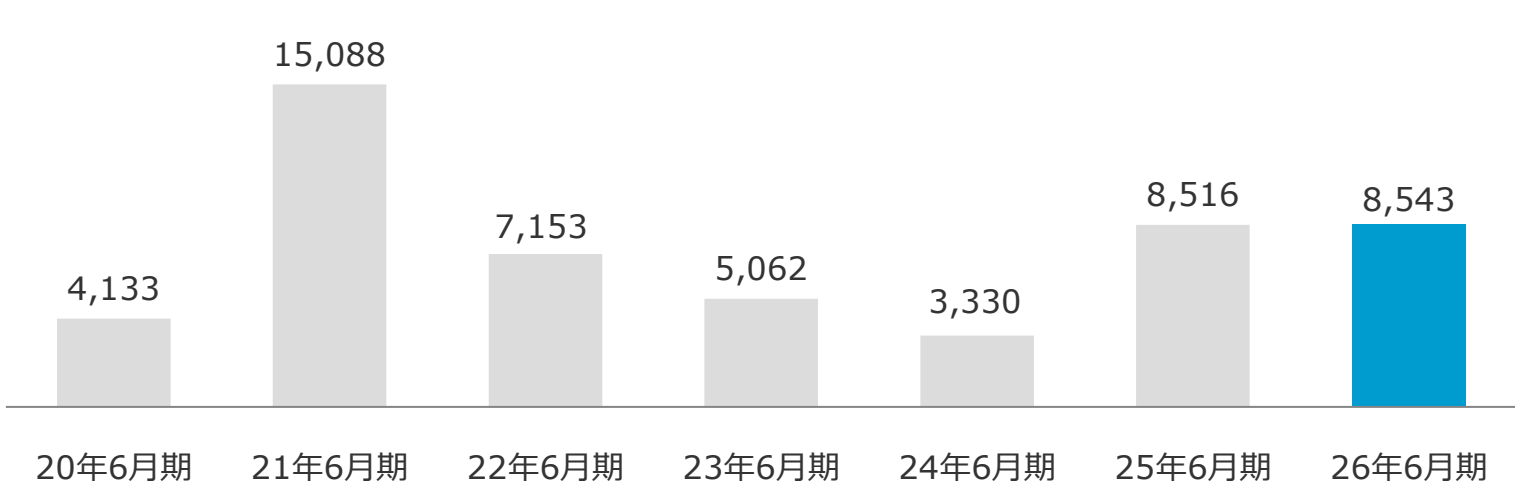
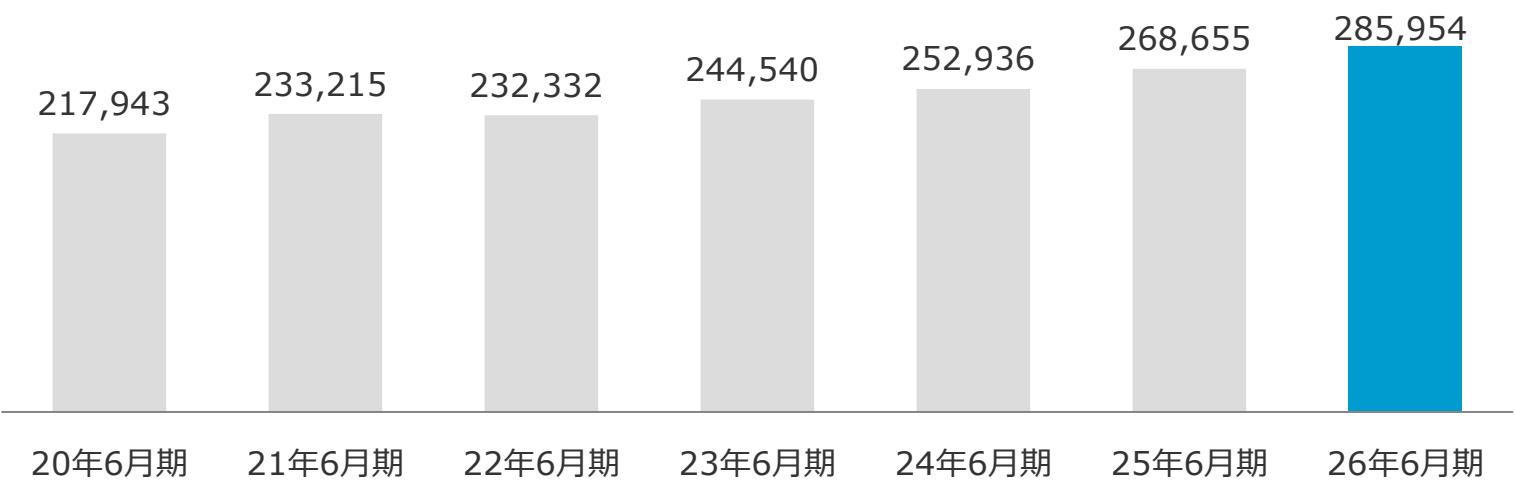
連結営業利益の状況

Factors Affecting Changes in Operating Profit

百万円 Million Yen



百万円 Million Yen

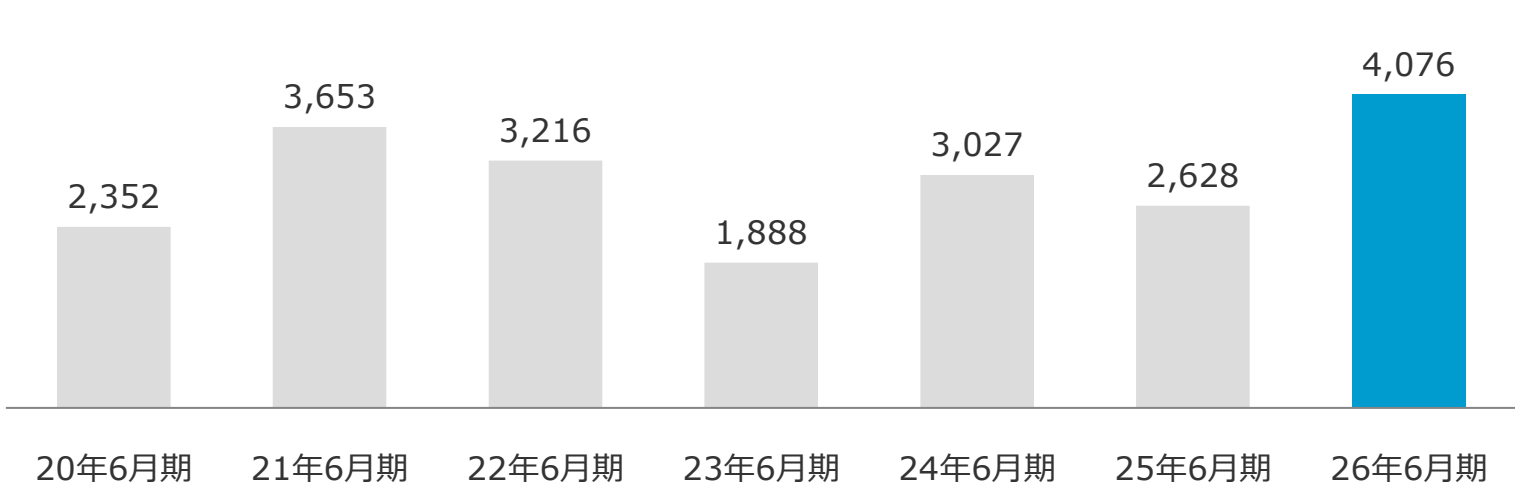
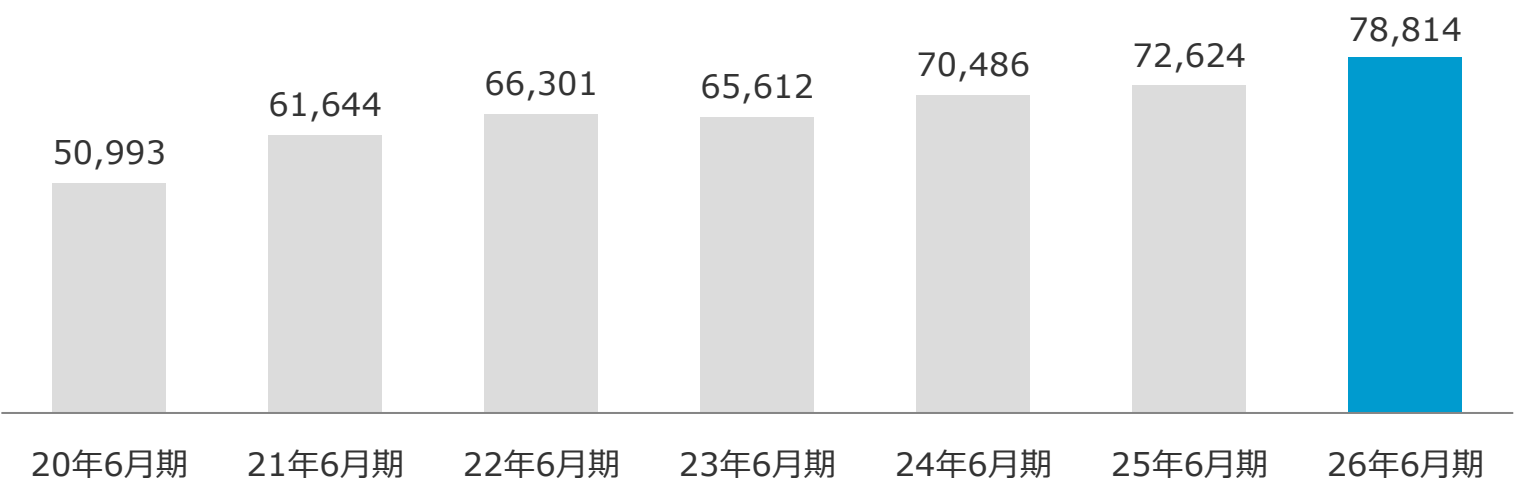


※2022年6月期より収益認識基準を適用しております。2021年6月期以前の数値は本基準適用前の数値となります。

第4四半期(4-6月)連結売上高・営業利益高推移

Transition of Net Sales and Operating Profit (26/4-6)

百万円 Million Yen

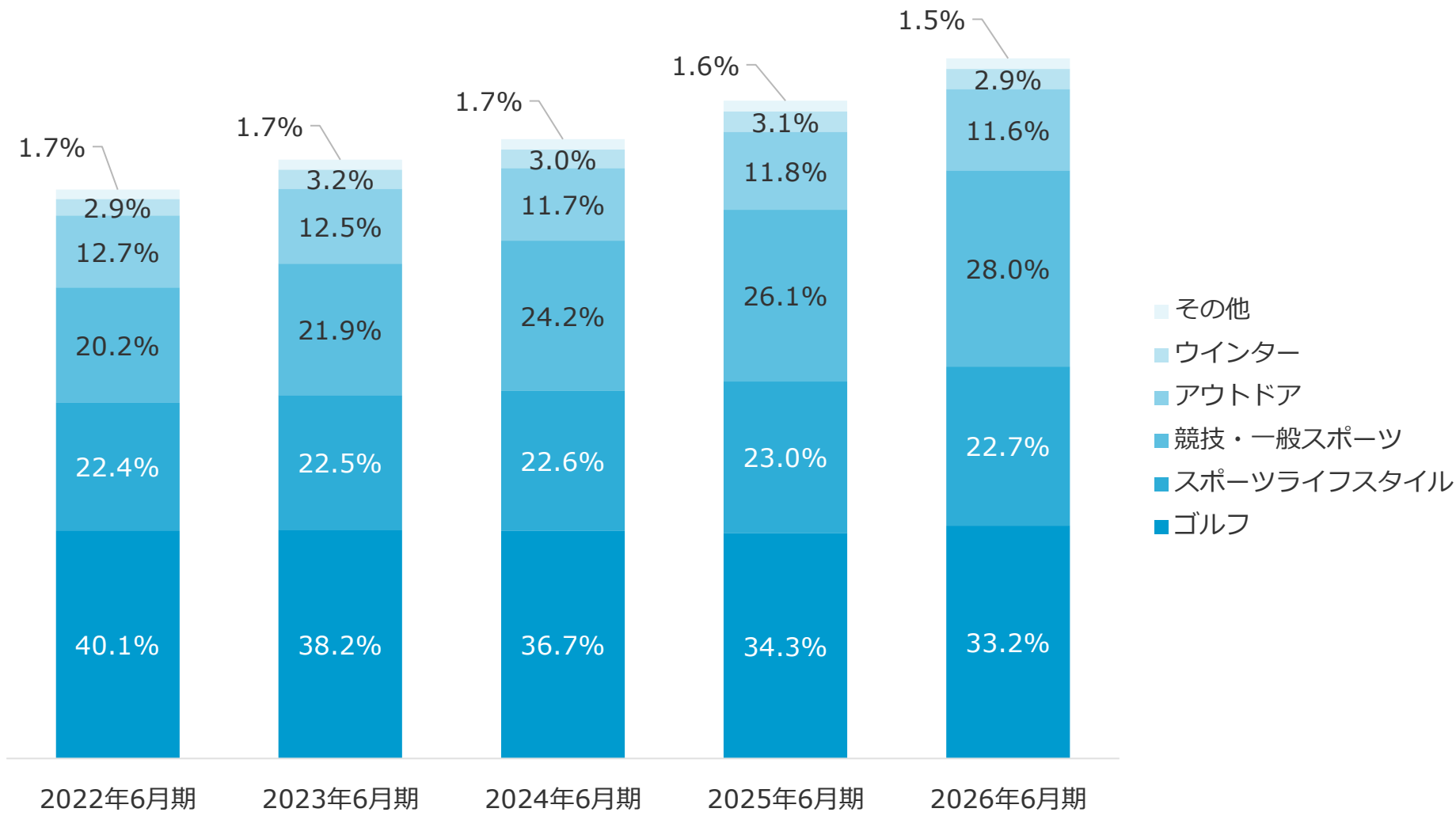


※2022年6月期より収益認識基準を適用しております。2021年6月期以前の数値は本基準適用前の数値となります。

百万円 Million Yen

	2025/ 6		2026/ 6		前年比較 (Year on Year)	
	実績 Result	構成比 (%)	実績 Result	構成比 (%)	増減 Difference	比 (%)
ゴルフ Golf	92,151	34.3%	95,075	33.2%	2,924	103.2%
スポーツライフスタイル Sports Lifestyle	61,825	23.0%	64,970	22.7%	3,145	105.1%
競技・一般スポーツ Competitive・General Sports	70,115	26.1%	80,043	28.0%	9,928	114.2%
アウトドア Outdoor	31,758	11.8%	33,238	11.6%	1,480	104.7%
ウインター Winter Sports	8,418	3.1%	8,277	2.9%	▲ 141	98.3%
小売計 Sales Total	264,269	98.4%	281,606	98.5%	17,337	106.6%
その他 Other	4,385	1.6%	4,348	1.5%	▲ 37	99.2%
合計 Total	268,655	100.0%	285,954	100.0%	17,299	106.4%

連結セグメント別売上高構成比推移 Consolidated Sales by Segment



ゴルフ

- 全体的な需要は勢いに欠けたものの中古クラブの着実な成長が下支え
- 下半期にかけては主力となる新品クラブの発売が牽引し堅調な推移

スポーツ ライフスタイル

- カジュアル系のアパレルが気候面の影響を強く受け低調な推移
- リカバリーインナーなどの機能系アイテムやバッグなどの小物類は好調が継続

競技・ 一般スポーツ

- 最注力のランニングカテゴリは一年を通して高成長が継続し全体を牽引
- 競技カテゴリも引き続き堅調で、ラケットスポーツやバスケットボールに加えワールドカップ開催によりサッカーの売上も伸長

アウトドア

- 気温の影響を受けたものの取り扱い拡大のアウトドアアパレルが着実に伸長
- 同様に強化中であるトレッキング用品も堅調に推移

ウィンター

- シーズン前半が高気温と雪不足により低調な推移でスタート
- 後半にかけて持ち直しの動きが見られたものの前半の不振を補うには至らず

2026年6月期 業態別店舗数 Number of Opened & Closed Stores by Store Brand

業態 Brand	前期末 2025/6	出店 Open	退店 Close	業態変更 Brand Change	6月末 2026/ 6
アルペン	30	0	0	-4	26
アルペンアウトドアーズ (アルペンマウンテンズを含む)	21	0	0	0	21
スポーツデポ	155	7	2	4	164
ゴルフ5	195	3	2	0	196
その他	1	1	0	0	2
合 計	402	11	4	0	409

出店 Open

- ・ゴルフ5 板橋双葉（9月）
- ・スポーツデポイオンモール須坂（10月）
- ・スポーツデポ宇都宮インターパーク（10月）
- ・ゴルフ5 宇都宮インターパーク（10月）
- ・スポーツデポフラッグシップストア マークイズみなとみらい（10月）
- ・スポーツデポステラタウン大宮（10月）
- ・スポーツデポ青森ELM（11月）
- ・ゴルフ5 フジグラン東広島（12月）
- ・スポーツデポフラッグシップストア トレッサ横浜（3月）
- ・スポーツデポフラッグシップストア 札幌月寒（3月）
- ・ALPEN RUN MEIJI PARK（4月）

退店 Close

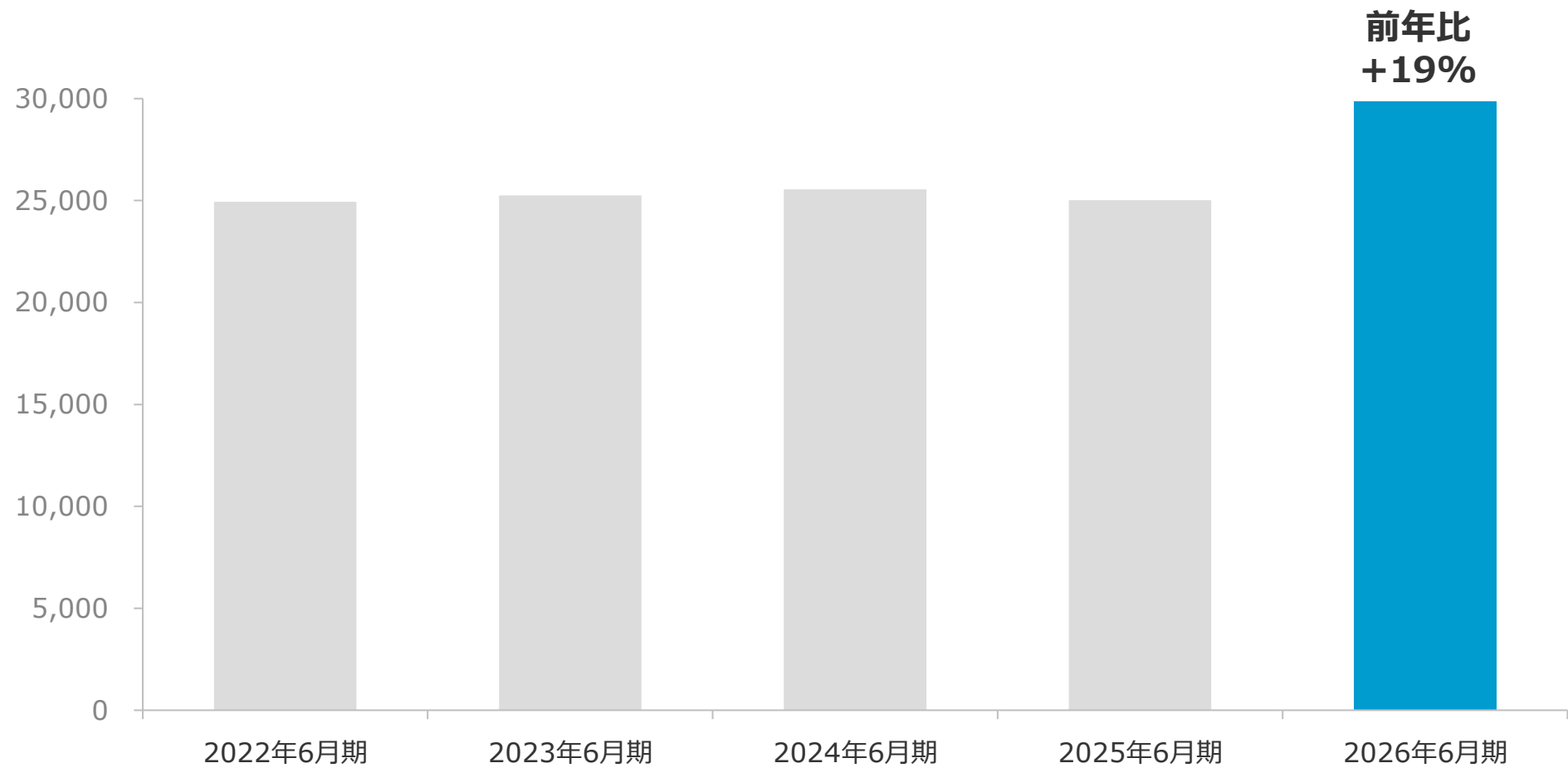
- ・ゴルフ5 浜松入野（10月）
- ・スポーツデポららぽーと柏の葉（1月）
- ・スポーツデポ相模原（4月）
- ・ゴルフ5 相模原（4月）

	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	1Q累計	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	上期 累計
既存店	102.8%	107.4%	105.1%	105.1%	107.6%	105.0%	95.9%	103.6%
全店	101.0%	106.2%	104.9%	103.9%	110.7%	107.2%	97.7%	104.2%
全社	102.0%	107.0%	106.4%	105.1%	110.6%	107.7%	99.4%	105.3%

	1月 Jan.	2月 Feb.	3月 Mar.	3Q累計	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	累計
既存店	109.0%	97.7%	101.8%	103.5%	103.3%	111.2%	98.2%	103.7%
全店	111.0%	98.3%	104.1%	104.5%	106.2%	114.1%	100.7%	105.2%
全社	112.6%	100.6%	105.6%	105.8%	107.8%	114.7%	102.7%	106.5%

※子会社を除く社内管理数値

百万円 Million Yen



※社内管理数値

百万円 Million Yen

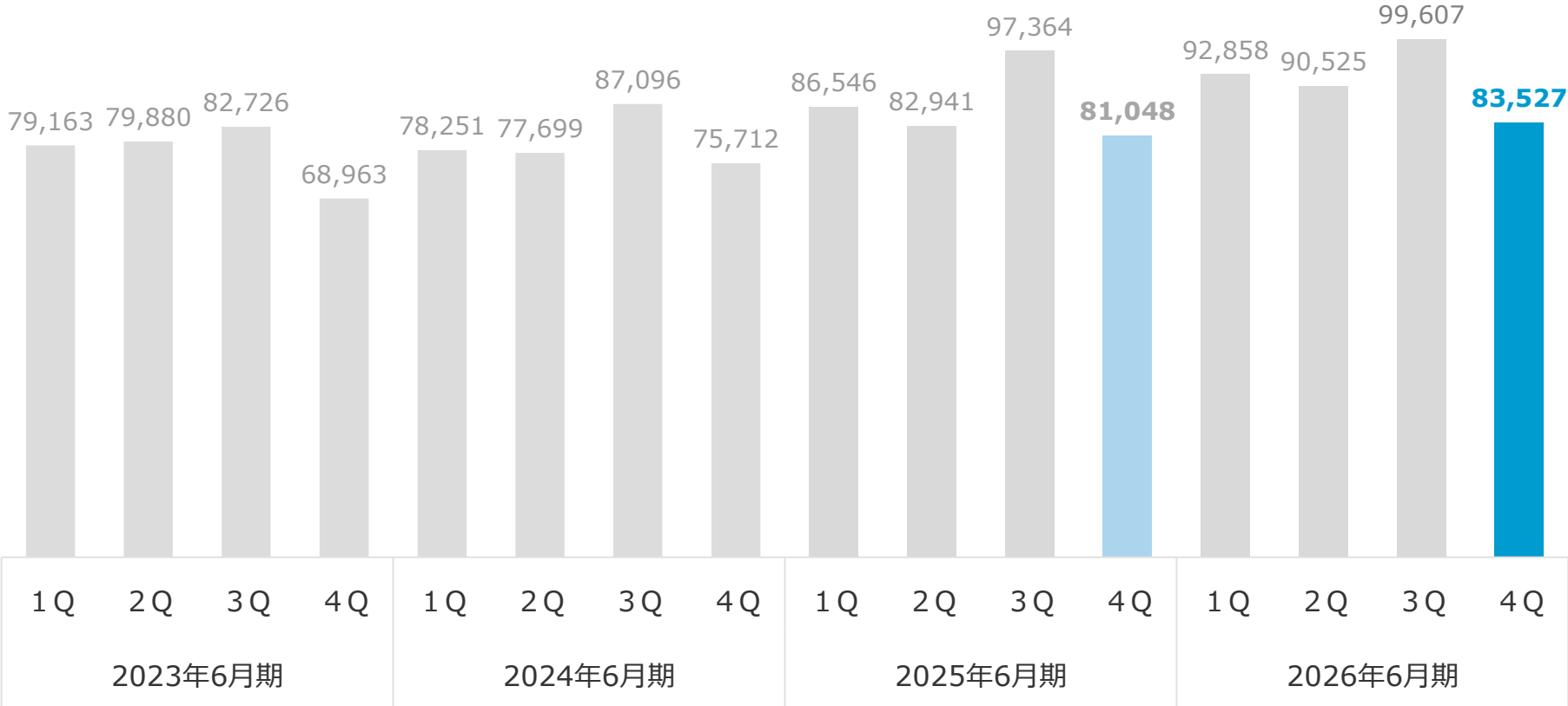
	2025/ 6		2026/ 6		前年比較 (Year on Year)	
	実績 Result	売上比 (%)	実績 Result	売上比 (%)	増減 Difference	比 (%)
人件費 Personal cost	35,887	13.4%	38,032	13.3%	2,145	106.0%
販促広告費 Advertising Promotion cost	6,405	2.4%	7,132	2.5%	727	111.4%
物流費 Logistics costs	6,298	2.3%	6,430	2.2%	132	102.1%
店舗・設備費 Facility costs	31,807	11.8%	33,877	11.8%	2,070	106.5%
その他 Others	18,649	6.9%	19,020	6.7%	371	102.0%
合 計 Total	99,048	36.9%	104,494	36.5%	5,446	105.5%

百万円 Million Yen

	2025/6		2026/ 6		増減 Difference
	実績 Result	構成比 (%)	実績 Result	構成比 (%)	
流動資産 Current Assets	113,597	55.2%	117,541	54.8%	3,944
（うち現金及び預金） Cash and Deposit	15,150	7.4%	15,585	7.3%	435
（うち商品及び製品） Merchandise and Goods	81,048	39.4%	83,527	39.0%	2,479
固定資産 Fixed Assets	92,322	44.8%	96,902	45.2%	4,580
負債 Liabilities	84,777	41.2%	88,084	41.1%	3,307
（うち仕入債務） Trade Payable	44,609	21.7%	46,123	21.5%	1,514
（うち借入金） Debt	10,000	4.9%	12,500	5.8%	2,500
純資産 Net Assets	121,142	58.8%	126,359	58.9%	5,217
総資産 Total Assets	205,920	100.0%	214,443	100.0%	8,523

百万円 Million Yen

- ・ 在庫は前年同時期に比べて約25億円、3%程度の増加
- ・ 好調カテゴリを中心に引き続き独自商品や人気アイテムの在庫確保を強化



第4四半期のトピックス

既存店リニューアル（スポーツ業態）

- ・ 第4四半期は北陸、関西、九州エリアにおいて計6店舗をリニューアルオープン
- ・ 期累計では16店舗の改装を実施



2026年6月に新プライベートブランド『Alpen Mountains』をローンチ

- ・トレッキング領域におけるコアなファン層に高い専門性と付加価値を提供するブランド
- ・軽量化や耐久性、撥水・透湿性能などを徹底的に追求したアパレルやバッグを展開



株式会社アルペン

新 中期経営計画 2029

2027年6月期～2029年6月期

2026年 8月 6日

Alpen Group

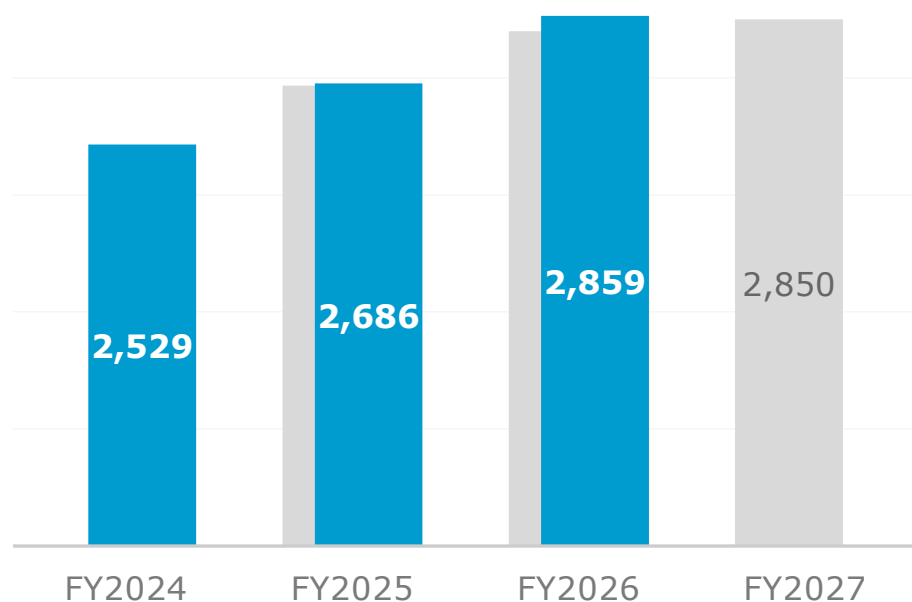
スポーツをもっと身近に

中期経営計画2027（前中計）に対する業績進捗

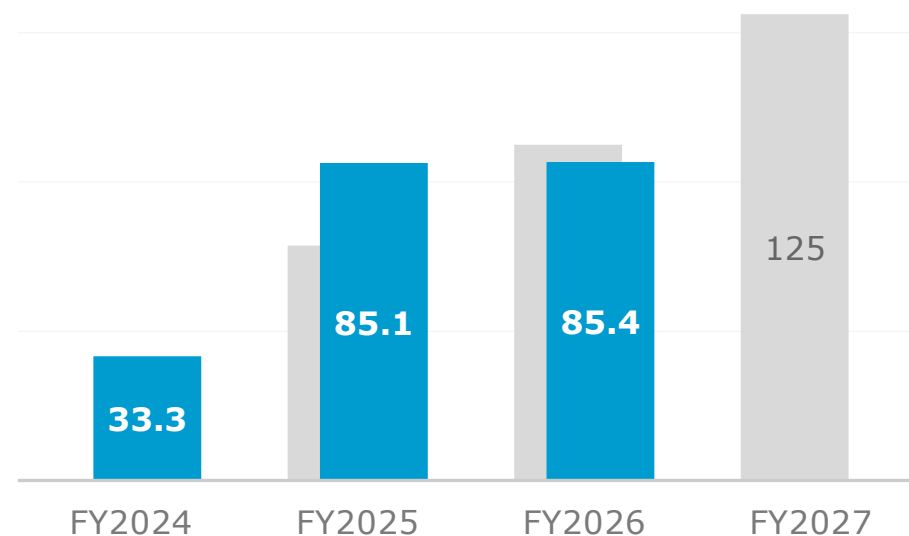
売上高は2027年度の**目標を1年前倒して達成**するも、**利益面は遅れ**が見られる状態
外部環境の変化が大きいことも踏まえ**中期経営計画の見直しを実施**

■ 中計2027目標 ■ 実績

連結売上高（億円）



営業利益高（億円）



振り返り

- 既存店リニューアルや新規出店などの取組は進捗しトップラインは順調に拡大
- 物価高による節約志向や選別消費の傾向、および気候要因から荒利率の改善に遅れ
- 各種コスト上昇の負担も軽くはない

外部環境

- 世界情勢の先行きは一段と不透明に
- 資源・エネルギー価格高騰と円安により商品原価や各種コストは今後も上昇継続
- AIなどのテクノロジーが飛躍的に発展し、ビジネスの前提が根本的に変化していく

中期経営計画2029 (新中計)の基本方針

- **売上確保、シェア拡大へ注力**
コスト上昇圧力の強い環境下であるが、均衡を避け、売上拡大に積極的に投資
- **テクノロジーによる事業革新**
AI活用やデジタル基盤への積極的な投資を推進しビジネスを変革する
- **企業ブランド価値の向上**
長期的な優位性の確立に向けた企業としてのブランディングに注力

2029年6月期 業績目標

連結売上高

3,350億円

営業利益

160億円

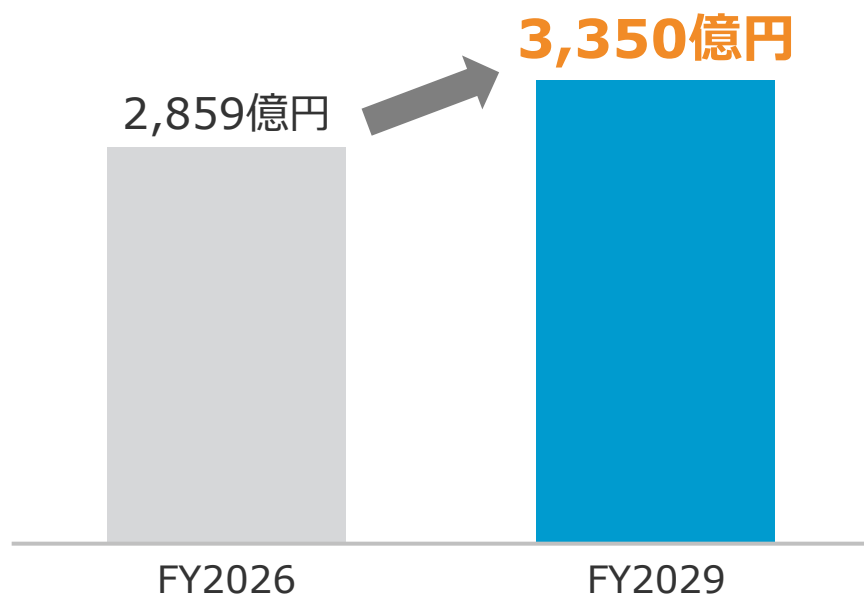
純利益

95億円

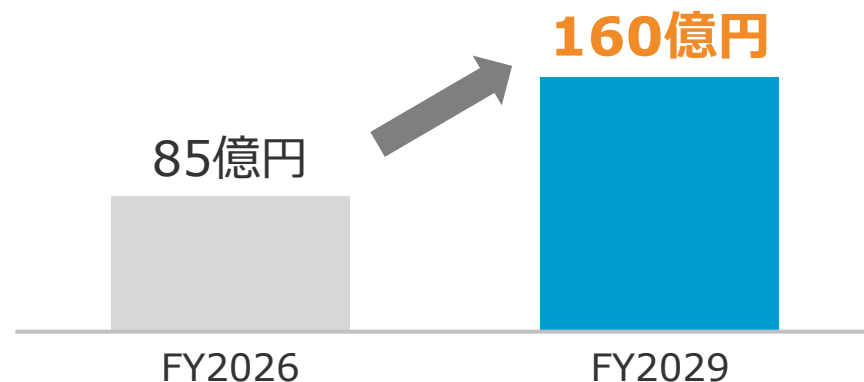
ROE

6%超

連結売上高

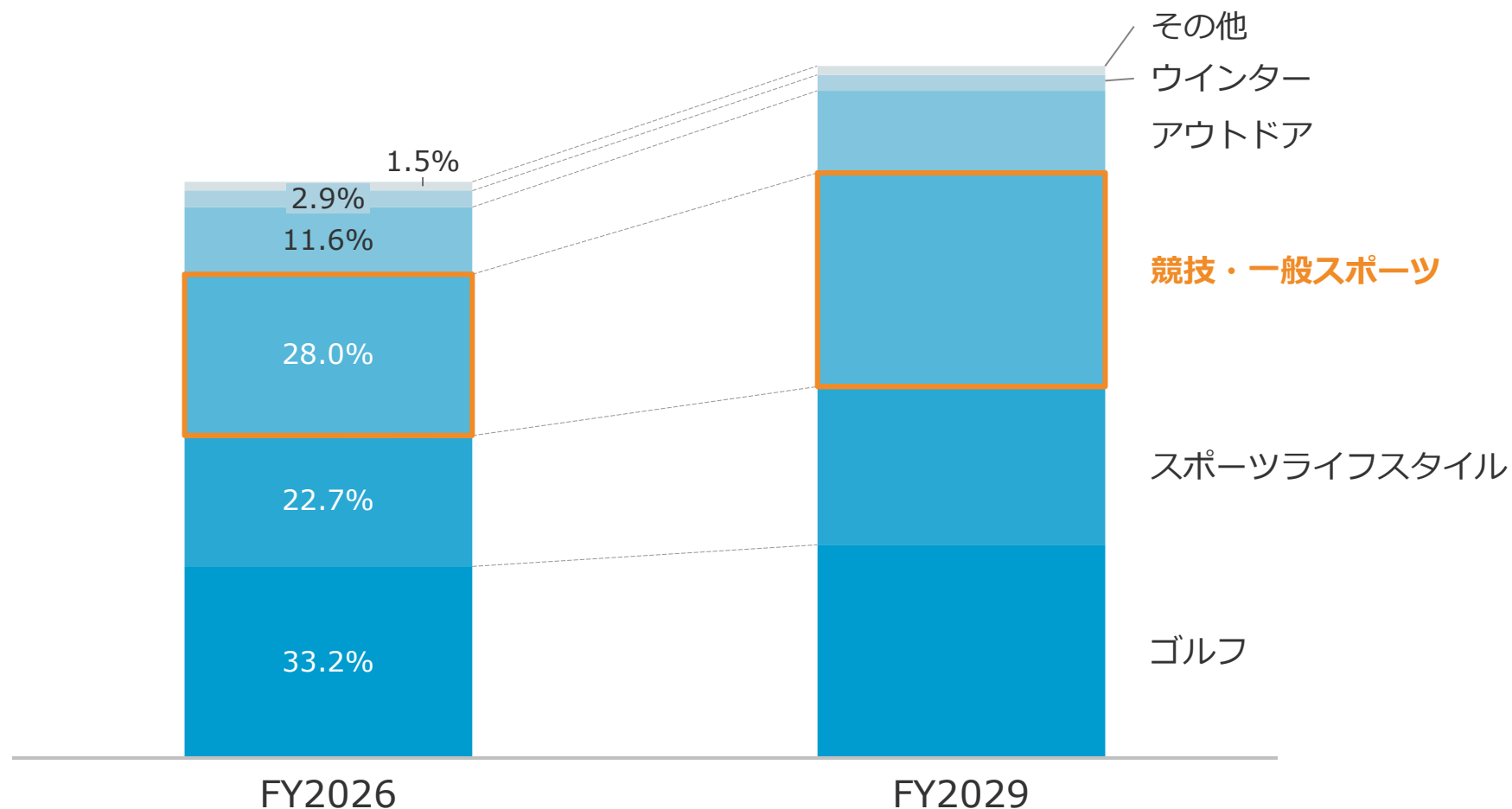


営業利益高



2029年6月期におけるセグメント別売上イメージ

引き続き**競技・一般スポーツ**を強化の中心としつつ全体的な成長を図る



前中計における7つの重点取組の主旨を引き継ぎながらアップデート

①リアル体験の
強化
(店舗・人材)

②デジタルサービス・
顧客接点の強化
(EC・コンテンツ)

③差別化された
マーチャンダイジング
(NB/PB)

④AI/機械学習によるビジネス変革

⑤サステナビリティ推進

【参考：前中計の重点取組】

- ①既存リニューアル、②自社ECビジネスの刷新、③旗艦店の進化、④需給管理の強化
⑤プライベートブランドの強化、⑥人材育成の強化、⑦サステナビリティ推進

取組①：店舗（売場空間）と人材による『リアル体験』の強化

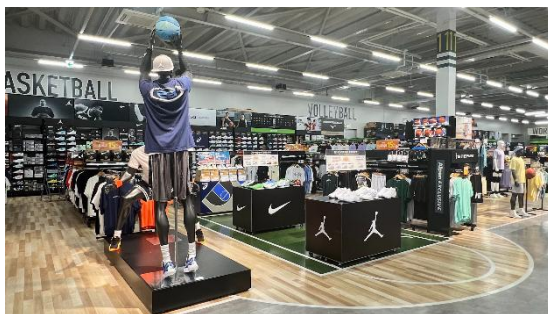


新規出店ペースの引き上げ

- ・ 未出店エリアへの出店、スクラップ＆ビルドで着実に売場面積を拡大

旗艦店を中心とした店舗網の強化

- ・ さらなる旗艦店出店の可能性を継続的に検討
- ・ 圧倒的な品揃え、最新鋭の売場、様々なイベントで体験価値を提供



既存店への改装投資の拡大

- ・ スポーツ業態中心にリニューアルを継続
- ・ 売場づくりを継続的にアップデート
- ・ 店舗ごとに最適化した商品構成の実現



『リアルプレイヤー』としての人材育成

- ・ リアルなスポーツ体験を語れる人材の育成強化
- ・ 安心して買い物をしていただける高度な知識の獲得
- ・ お客様に寄り添った接客事例の継続的な蓄積

取組②：『デジタルサービス・顧客接点』の強化

自社EC/外部モール両輪のEC事業の成長加速

自社EC：

- ・引き続きオーガニック流入拡大の取り組みを強化
- ・AIエージェントなどの最新技術もいち早く実装
- ・UIの継続的な見直しも実施し、快適な購買体験を実現

外部モール：

- ・強化カテゴリを中心に商品面を拡充
- ・大型セール時の販促も強化



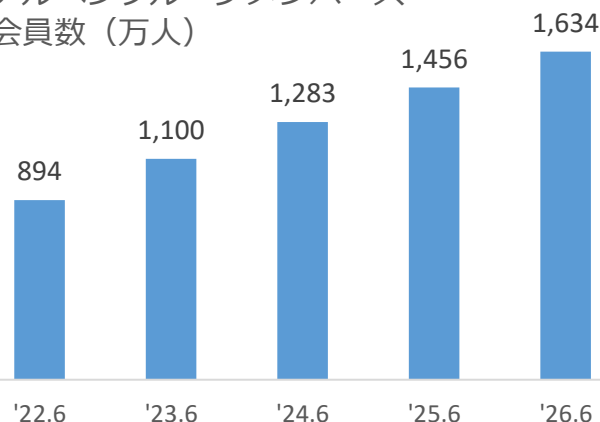
デジタル媒体・デジタルコンテンツの強化

- ・LINEやSNSなどのデジタル媒体の発信を一段と拡大
- ・独自の動画コンテンツの大幅な拡充
- ・インフルエンサーやアンバサダーとの連携強化

会員向けの取り組みの強化

- ・会員属性や購買行動の分析結果を踏まえた、1600万人超の会員に対する発信の強化
- ・店舗・デジタルの双方向での送客導線の強化

アルペングループメンバーズ
会員数（万人）



取組③：NBとPBの融合による『差別化されたマーチャンダイジング』

NB：パートナーシップのさらなる進化

お客様が求める品揃えの実現

- ・人気アイテムの品揃えの拡大・在庫量の拡充
- ・新製品発売時の取り組みの強化
- ・旗艦店やECを中心に新規ブランドも積極的に導入

エクスクルーシブ(限定)商品の徹底拡大

- ・アルペングループのみやアルペングループとブランド直営のみなど、販路限定の商品やカラーの取扱いを強化
- ・各ブランドとの共同企画商品や別注商品の拡大

Alpen 限定

Alpen & 直営限定

共同プロモーションの展開強化

- ・注力商品を軸に、マーケティング・プロモーション面での各ブランドとの取り組みも強化

PB：差別化の要として高付加価値化

TIGORAの更なる拡大

- ・高機能素材の積極活用により更なる高付加価値化を推進
- ・あらゆるシーンに対応するデザイン性の追求



Alpen冠ブランドによる専門領域の深耕

- ・専門度の高い尖った商品展開で各領域のコアなファンを獲得

ALPEN RUN



企画力の強化と生産背景のアップデート

- ・リアルプレイヤー目線の企画開発の徹底
- ・コラボやIPなども活用した遊び心を持った商品展開
- ・手頃な価格と収益性を両立する生産背景の常時見直し

NBとPBそれぞれの取組を融合させる当社ならではの『編集力』の強化

AI活用を最大化するデータ整備と体制構築・人材育成

オペレーショナルエクセレンスの追求

AI/機械学習



店舗オペレーション最適化

- ・自動化・省人化の取り組みで店舗スタッフの負荷を大幅に軽減
- 結果として接客時間の最大化とお客様サービスの向上を実現

MDプロセス抜本変革

- ・商品の発注～終売までの全体プロセスを再設計
- ・各フェーズにおける分析精度と管理精度を抜本的に改善

マーケティングの高度化

- ・会員データ・購買データ分析に基づくお客様理解の深化
- ・様々な媒体を組み合わせた販促アプローチの多様化の実現

本部機能の徹底的な効率化

- ・生成AIの全社活用と各種システムの内製化の推進
- ・管理業務、間接業務の徹底的な自動化



収益性改善
競争優位の確立

取組⑤：サステナビリティの推進

スポーツを楽しむ自然環境を守る



目標 1



エネルギーの使用
によって排出される
CO2 を 2015 年度対比
で **50%** 削減

目標 2

↑ 30%

アパレル、シューズ、バック
における環境対応商品の
売上高比率 **30% 以上**

目標 3

2万人

2021 年から累計で2万人
(社員含む)が環境保全に
関する啓発活動に参加する

2027年度目標の達成に向けて 今後も着実に取り組みを推進



スポーツコミュニティの形成



目標 4



店舗でのスポーツ振興
活動年 8000 回

目標 5

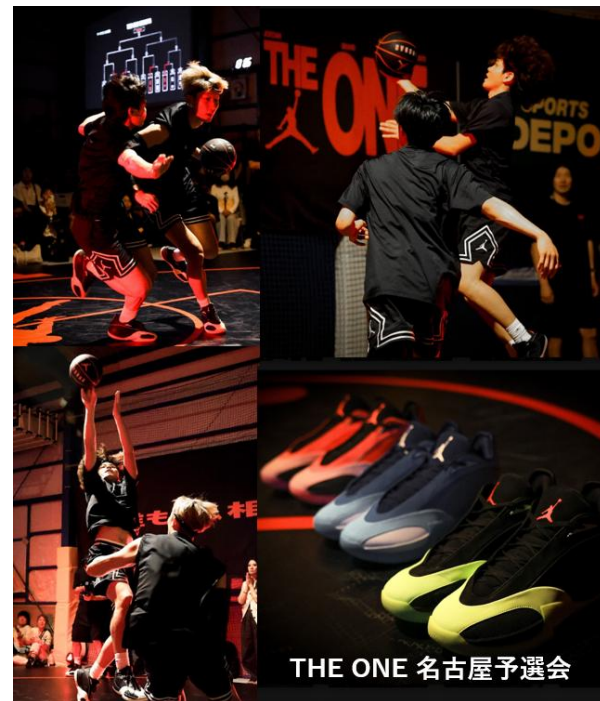
1万人

2020 年から累計
1 万人以上の子供に
本物に触れる機会を提供

2027年度の目標水準には既に到達
社員によるスポーツを楽しむ文化の発信、
地域への貢献を主軸に活動をさらに強化

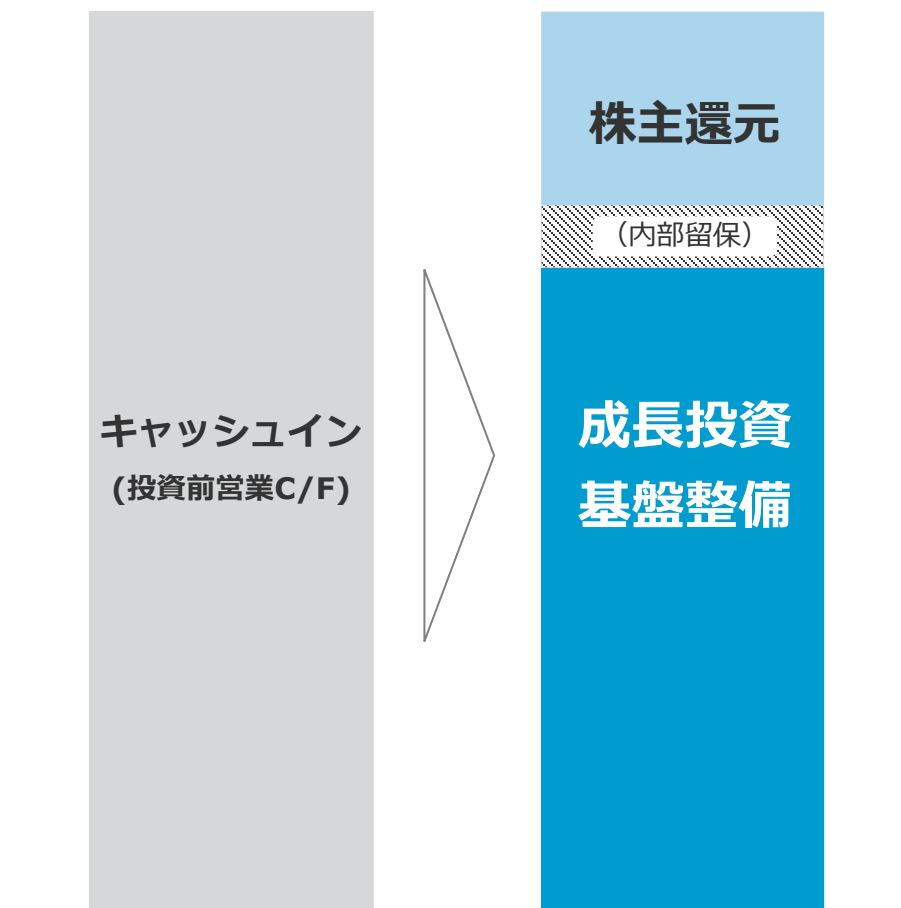


全国各地でスポーツイベントの開催や大会への協賛を拡大



資本政策

資本政策（キャッシュアロケーション）



【還元方針】

● 安定的かつ継続的な配当を基本とする

業績状況に応じて、配当性向や成長投資の必要額等を総合的に勘案したうえで配当額を決定。

【成長投資・基盤整備】

● 3年間で300～500億円の積極的な投資を推進

事業成長を最優先とし、有望な投資機会が存在する場合は内部留保より投資を優先。必要に応じ借入も機動的に実行。

- 新規出店・既存店リニューアル
- AI・デジタル基盤の強化
- 成長に向けた物流インフラ強化
- その他の効率化・生産性改善投資

+

- 新フォーマットや新事業の創出

引き続き中期計画の最終年度までに**ROE6%超**の状態を目指す

■ 課題

ROE改善

当社試算の
株主資本コスト
4.8%~5.8%程度

■ 対策

当期純利益率

×

総資産回転率

×

財務レバレッジ

Ⅱ

Ⅱ

Ⅱ

当期純利益

- MDプロセスの変革による荒利率向上
- プライベートブランド売上拡大による荒利率向上
- AI/機械学習を用いた業務変革による経費率の低減

売上高

- 新規出店および旗艦店を軸とした店舗網の強化
- リニューアルによる既存店の販売力強化
- EC事業の成長加速
- 差別化されたマーチャンダイジングによる集客力向上

総資産

- MDプロセス変革による在庫運用の効率化

売上高

- 新規出店および旗艦店を軸とした店舗網の強化
- リニューアルによる既存店の販売力強化
- EC事業の成長加速
- 差別化されたマーチャンダイジングによる集客力向上

総資産

- MDプロセス変革による在庫運用の効率化

自己資本

- 業績状況に応じた適切な配当の実施

2027年6月期 業績予想

百万円 Million Yen

	2026/6 Full Year		2027/6 Full Year		前年比較 Year-on-Year	
	実績 Result	売上比 (%)	予想 Forecast	売上比 (%)	増減 Difference	前年比 (%)
売上高 Net Sales	285,954	100.0%	306,000	100.0%	20,046	107.0%
営業利益 Operating Profit	8,543	3.0%	10,500	3.4%	1,957	122.9%
経常利益 Ordinary Profit	10,072	3.5%	11,900	3.9%	1,828	118.1%
当期純利益 Net Profit	6,267	2.2%	6,375	2.1%	108	101.7%

上記の予想は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ 2027年6月期 出退店計画

業態 Brand	出店 Open	退店 Close	6月末 2027/ 6
アルペン	0	0	26
アルペン アウトドアーズ (アルペンマウンテンズ含む)	2	2	21
スポーツデポ	6	3	167
ゴルフ 5	4	3	197
その他	0	0	2
合 計	12	8	413

※旗艦店はアウトドア・スポーツ・ゴルフの各業態でそれぞれ1店舗カウント



- ・ 安定的かつ継続的な配当を基本方針としたうえで、業績の向上に応じて配当性向等を勘案のうえ適切な還元を実施
- ・ 2027年6月期は中間配当を5円増やし、1株当たり年間60円の配当を計画

	2025/6	2026/6	2027/6
	実績 Result	実績 Result	予想 Forecast
中間配当 Half-year dividend	25円	25円	30円
期末配当 Fiscal year-end dividend	25円	30円	30円
合計 Total	50円	55円	60円

※配当予想につきましては確定したものではありません。
業績見通しに大きな変更が生じた場合、配当予想も変更することがあります

Alpen Group

スポーツをもっと身近に

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。従って将来の業績は経営環境の変化等に伴い、目標と異なる可能性があることにご留意ください。また、この内容は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。

当社としては一切の責任を負いかねますのでご承知ください。